



# 山梨大学 (山梨県)

## ※コースの特色を記すこと

### ◇大学紹介

#### ①大学の概要

本学には、「教育学部」「医学部」「工学部」「生命環境学部」の4つの学部及び「教育学研究科」「医工農学総合教育部」の2つの大学院があります。そのうち、教育学部には、4つの附属学校園（幼稚園、小学校、中学校、及び特別支援学校）と附属教育実践総合センターが設置されています。

教員研修留学生が所属する「教育学研究科」は教職大学院の課程で、「教育実践創成専攻」が設置されています。

#### ②国際交流の実績

##### ・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：247名  
2024年度：214名  
2023年度：235名

##### ・過去3年間の教員研修留学生の受入れ実績

2025年度：1名  
2024年度：0名  
2023年度：2名

### ◇教員研修コースの概要・特色

本コースでは、実践的教育研究のスペシャリストにとって必要な、日本における先端的教育研究を体験できるカリキュラムが組まれており、附属学校・附属教育実践総合センターとの緊密な連携により理論と実践を採り入れた高度な実践的力量を形成するための教育に力を入れています。

#### ①研修コースの特色

本コースは、研修生が指導教員のきめ細やかな指導のもとに、特定領域における教育研究の先端的成果を少人数セミナーで享受しつつ、同時に、日本の学校の現状をつぶさに学べるよう構成されています。

#### ②受入定員 5名

#### ③奨学金支給期間 2026年10月～2028年3月

#### ④コースの修了要件 教育実践研究成果報告書の作成（内容・形式等は教員ごとに異なる）

#### ⑤研修コースの概要

##### ・日本語教育

#### ア) 山梨大学国際化推進センター日本語Intensiveコース

期間：2026年10月初旬～2028年2月中旬

同コースは、集中的に日本語の習得を目指すコースで、入門から初級の3レベルがあり、日本語能力にあわせて受講することができます。

#### イ) 日本語既修者の場合、学部生向けの日本語科目（4レベル）を受講できる他、日本事情、How to Effectively Study a Foreign Languageなど日本人学生との混在型授業にも参加できます。

#### ウ) 口頭能力を高めるレベル別日本語補講クラスも受講可能。

・専門教育 各学生の研修目的に即した指導・支援を行います。

#### ・実習・見学・地域交流等の参加型科目

ア) 実地見学旅行を年1回実施しています。

イ) 外国人留学生懇談会

・その他 ガイダンスや個別の相談により、勉学環境の充実を図っています。留学生向けに文化体験の企画もあります。

### ◇修了生へのフォローアップ

本コースを終了後、本国に帰国後、教育実践上、あるいは理論上の問題が生じて、各教育専門分野の本学教員より、E-mail等を通じて、問題解決に向けた懇切丁寧なアドバイスや指導を適宜受けることが出来ます。

### ◇宿 舎

#### ○宿舎数

・単身用101室・夫婦用2室・世帯用2室

#### ○宿舎費

単身用 12,000～15,000円、夫婦用 17,000円、  
世帯用 21,000円

#### ○宿舎設備・備品

各部屋に机・イス・ベッド・クローゼット・トイレ・バス・エアコン。キッチン・洗濯室は共用（宿舎により異なる）

#### ○宿舎周辺の生活情報、通学時間

大学・最寄りのコンビニエンスストアまで約1km、  
最寄りのスーパーまで約2km、通学時間：自転車で約5分（宿舎により異なる）

### ◇問合せ先

大学所在地 山梨県甲府市武田4-4-37

担当部署 教学支援部グローバル推進課

連絡先 (TEL:055-220-8047、FAX:055-220-8019)

E-mail:yu-study-abroad@ml.yamanashi.ac.jp)

教研生用のウェブサイトなど

<https://www.ciee.yamanashi.ac.jp/1748/>